

町民と議会を結ぶ広報誌

太子町議会だより

No. 170

# 太子のまち

題字「大鷹 想雲」



満開の桜を見守る  
聖徳太子像  
～太子山公園にて～

## 新年度予算で白熱

(予算委員会)

P3

特集

ヨサンのミカタ

P4～5

子どもたちの未来や地域の防災など

8人が問う(一般質問)

P9～13

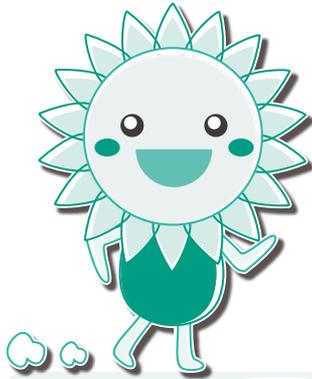


太子町議会だより  
マスコットキャラクター

たいしん

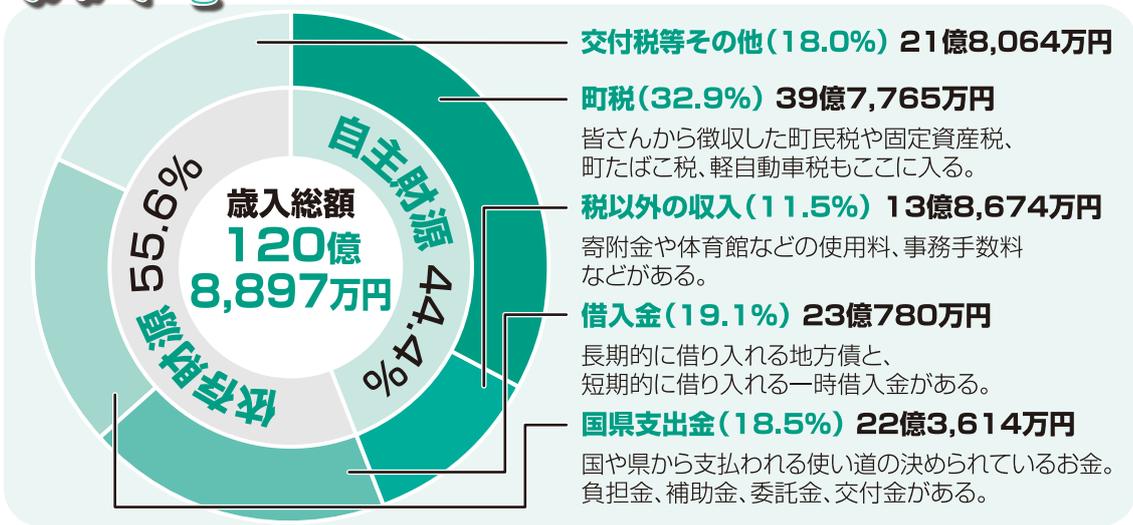
# 新庁舎建設

(契約金額)：33億480万円

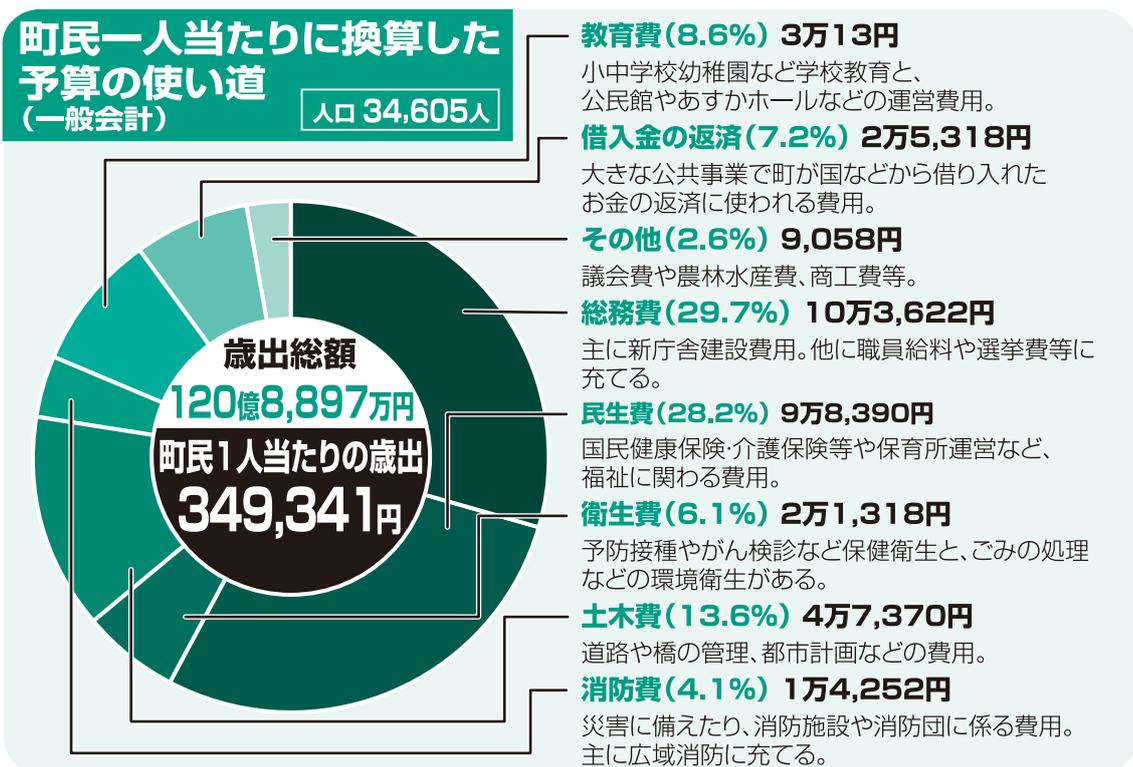


平成26年度一般会計

# 約120億円



平成26年第1回定例会が、2月25日から3月24日(25日間)の会期で開かれた。総額120億8,897万円の平成26年度一般会計当初予算をはじめ、平成25年度一般会計補正予算案など25議案の全てを可決し、固定資産評価審査委員の選任同意や追加の新庁舎建設工事請負契約に関する議案を可決した。



# 走り出した

**予算委員会**  
平成26年度一般会計予算委員会では、歳入歳出全般にわたって各委員と当局との活発な議論が行われた。来年度予算額は約120億円、特に新庁舎建設費として約26億円があり、例年になく予算全体の額が大きくなった。

## 新庁舎建設の

### 返済計画

基金（貯金）、国の交付金及び起債（借金）で建設するが、特に公債費（借金の返還）は町財政に影響はないか等の議論があったが、返済計画は今までの町の公共施設の返済が順次終了するので、今まで以上に返済額（年間）は増えないと説明があった。

## 福祉・子育て

### 臨時給付金

4月から消費税が8%になるのにあわせて臨時福祉給付金・子育て世帯臨時特例給付金が支給される。対象者への周知方法を的確にしないと自己申告制のため支給もれの人が出てくる恐れがあるという意見に対して、課税決定等通知のときに知らせる方法をとる予定で

あるが、申請方法は未定、支給時期は7～9月ごろと考えていると説明があった。

そのほか、資源ごみ集団回収運動奨励金や上太田瓦礫処分場のあり方についても議論があった。

また、少子高齢化を見据えて増加する福祉費関係について、3歳未満医療費完全無料化の実施と、長寿祝金見直しとの関連性を質問、近隣自治体の状況を見据えての判断であると説明があった。



左から、福井委員・藤澤委員・中蔵副委員長・平田委員・中島委員長・吉田委員・橋本議長・堀委員

# キラリ多くの新事業

子育て&教育施策の充実にグイッと舵を切った平成26年度予算!!

## 3歳児まで医療費無料化

0歳児から3歳児までの通院医療費を平成26年7月より全額助成へと拡充する。

## 保育サービスの充実

新たに石海保育園の定員を20名増やし、延長保育事業の実施についても検討を行う。

## 学校教育の充実

・小中学校のスクールアシスタントをさらに2名増員する。  
・小学1年生を対象に国語の授業に指導補助員を4小学校に5名配置する。

## 安全快適な教育環境

・老朽化が顕著な給食センターの改築を再検討するための基本構想を策定する。  
・小学生の学力・創造

性・企画力の育成を図るため「土曜日学びの集い事業」を実施する。

## 災害に備えて

町指定避難所23箇所の特徴の更新や機器整備など避難所の周知と機能の強化を図る。

## 町施設の修繕等

・長金陸橋の修繕工事。  
・太田小学校職員駐車場の緑化舗装。

・中央公民館ふれあいホールのリニューアル。  
・石海・龍田公民館の耐震診断を実施する。

## 図書館開館時間の延長

・月曜日の開館時間を18時まで延長する。

## より便利になる文化会館

・インターネットで施設の空き状況確認と仮予約、コンサートなどの空

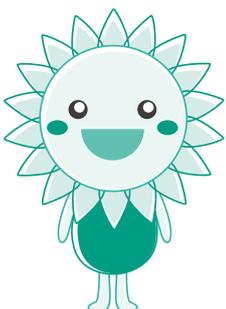
席状況確認とチケット予約が可能となる新システムを導入する。

## 町ホームページのリニューアル

・スマートフォンへの画面の変換、音声による読み上げ機能や外国語への変換などに対応する。

## 新たな税の納め方

・指定金融機関のキャッシュカードを決済端末機に通し、暗証番号を入力するだけで口座振替の申込み手続きができる、ペイジー口座振替受付サービスを導入する。



# ヨガンの ミニカタ

特集

わかりにくい予算や財政の話を  
ひらた〜く、してみました。  
もし、太子町が家庭だったら…!

## 支出(歳出)

日用品・食費などの生活費  
(人件費、物件費、補助金など)  
職員の給料や、委員への報酬、消耗品や、公共施設の光熱水費・維持補修、  
事業への補助金等です。

医療費(扶助費)

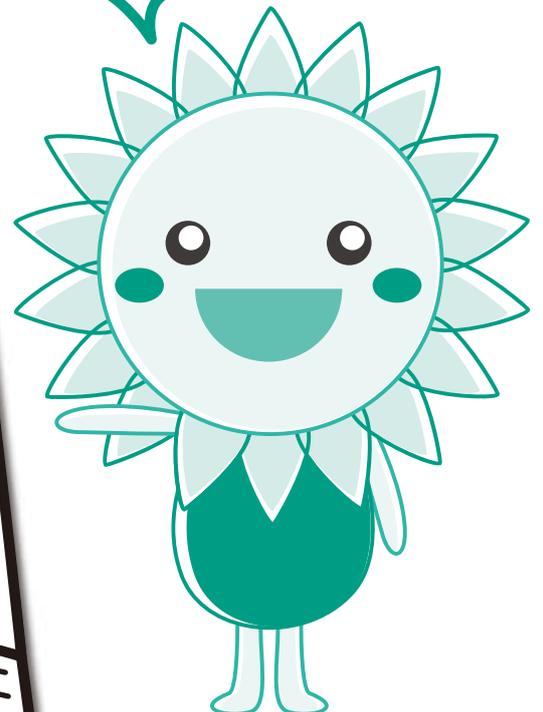
子どもへの仕送り(繰出金)  
一般会計と特別会計の間等で、歳入の不足を補うために使われます。

車・住宅ローンの返済(公債費)  
町債として借りた資金の元金と利子を返済する費用です。

家の増改築、車の購入(普通建設事業費)  
道路、公園、公共施設の新・増設の建設事業などに使われます。新庁舎建設費用など

預金(積立金、貸付金、予備費)  
町が基金などに積み立てたり、災害などの予定外の支出に予備費として使われます。

たいしん家の  
家計簿だよ。



## Q そもそも予算って何なん？

### A 予算とは1年間の収入と支出を見積もることです

予算を見ることによってその年度にどんな事業をするのか見ることが出来ます。一年間の設計図みたいなものです。

## Q どうやって決めるん？

### A 町長が予算案を作り、町議会が審議し議決によって決まります

予算のために特別委員会を立ち上げ、数日間にわたり課ごとに説明を受け、慎重に審議し、その結果を本会議に報告し、議決されます。

## Q 太子町の予算はなんぼ？

### A 平成26年度は約120億円

一般会計は、基本的な行政サービスを行うための費用です。その他に、国民健康保険などの特別会計があります。

## Q なんで借金(町債)すんの？

### A 資金を調達し、将来の町民との公平性を確保するためです

もし借金せずに大きな事業をするとその年の行政サービスが出来なくなります。長く使う物は将来に使う人に平等に負担してもらおうとする考えです。

## 収入(歳入)

### 会社からの給与(町税)

町の収入の中心で、町民税、固定資産税、たばこ税、軽自動車税等です。

### 親戚などからの仕送り(国・県支出金など)

国や県から特定の事業を実施するために交付されます。(児童手当負担金など)

### 車・住宅ローンの借り入れ(町債)

町の事業や財政運営のために国や金融機関から借り入れる資金です。

### 互助会からの配当金(地方交付税)

地方自治体の財源として、国が使い方を特定せずに交付します。

### 預金からの引き出し(繰入金)

弾力的な財政運営を行うため、基金や特別会計から繰り入れます(財政調整基金繰入金など)

### パート・家賃収入(使用料、手数料、分担金など)

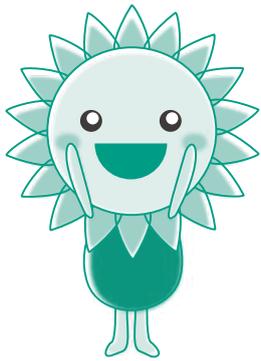
運動公園や体育館など町の施設利用や、戸籍の証明など行政サービスに対する料金として徴収します。

### 雑収入(諸収入、寄附金など)

町が所有する財産を貸付け、または売り払ったことにより得た収入です。

### 前月からの繰越し(繰越金)

# 平成27年9月開庁に向けて



「太子町新庁舎建設工事」の入札が3月17日に実施され、大鉄工業(株)が落札。3月24日、本会議に上程され、賛成多数で議決した。規模は、RC二部SRC・S造3階建て延べ8,182㎡。新庁舎は執務棟と地域交流棟、議会棟、駐車場、備蓄倉庫で構成する。庁舎棟や付属棟の建設工事に加えて、電気設備、給排水衛生設備、昇降機設備、空調設備、外構の各工事も担当する。工期は平成27年7月31日まで。平成27年9月の開庁を予定している。

建設地は太子町鶴280番地1の敷地面積1万1,707㎡。旧東芝太子分工場グラウンドの一部に当たる。

**新庁舎33億円で落札  
大鉄工業(株)**  
落札率95.65%



起工式



新庁舎完成予想図

**太子町『らしさ』を活かした  
人の集う庁舎建設スタート!!**

4月10日に新庁舎建設工事起工式が行われた。町長を始め、議員、地域住民、工事関係者など約100人が参加し、安全に工事が終わるように祈願するとともに、新しい庁舎の工事スタートに胸を躍らせた。良い構造物を造るために議会もしっかり施工を確認していきたいと思う。

## 一般会計補正予算(第5号)

子ども達の安全の為に老朽

化した遊具の緊急修繕

平成25年度一般会計予算は4,873万円を減額し、93億1,844万円とした。

主な補正は事業関係経費の補正、繰越明許費の設定及び地方債の補正

保育所運営費

高額単価である0歳から2歳児までの受け入れ人数の減等によるもの

児童措置費

児童手当の決算見込みから算定

予防費

子宮頸がん予防ワクチン接種、日本脳炎接種等の決算見込みから算定

教育振興費

中学校部活動の全国大会への出場等が増えたため

児童福祉総務費

子ども子育て支援事業を推進するためのシステム構築に係る費用

小学校管理費

危険度が高く使用禁止となっている太田石海小学校の総合遊具うんてい等の修繕や、太田小学校の校舎スロープの設置のための費用



石海小遊具

繰越明許費

自立支援給付支払システム改修事業 108万円

子ども子育て支援システム導入事業 632万円

道路ストック総点検事業 1,320万円

兵庫衛生通信ネットワーク整備事業 1,019万円

繰越明許費とは

当該年度で使うことが期間的に難しい場合に翌年度に繰越をせざるを得ない場合に使う費用。

平成26年度 特別会計・水道事業会計の当初予算				
会計名		予算額	主な内容	
特別会計	国民健康保険	33億9,173万円	(歳入)国民健康保険税 7億4,223万円 (歳出)保険給付費 23億3,340万円	
	介護保険	19億9,255万円	(歳入)保険料 4億2,230万円 支払基金交付金 5億4,560万円 (歳出)保険給付費 18億6,103万円 介護サービス費 1,757万円	
	後期高齢者医療	3億3,504万円	(歳入)保険料 2億5,999万円 一般会計繰入金 6,745万円 (歳出)後期高齢者医療広域連合納付金 3億2,303万円	
	墓園事業	1,262万円	(歳出)墓園事業費 1,262万円	
	下水道事業	17億7,429万円	(歳入)使用料及び手数料 5億1,753万円 一般会計繰入金 10億5,221万円 (歳出)下水道費 5億7,719万円 公債費 11億9,610万円	
合計		75億 623万円		
企業会計	水道事業	収益的収入	5億4,660万円	営業収益 4億3,862万円 営業外収益等 1億 798万円
		収益的支出	6億3,166万円	営業費用 4億9,773万円 営業外費用 4,356万円 特別損失等 9,037万円
		資本的収入	3億 10万円	工事負担金 10万円 投資有価証券償還受入金 3億 円
		資本的支出	4億5,220万円	建設改良費 1億 981万円 企業債償還金 4,239万円 投資有価証券購入費 3億 円
	支出計		10億8,386万円	〔業務の予定量〕 ①給水戸数：13,077戸 ②年間総給水量：3,576,000m <sup>3</sup>

主な条例の改正

福祉医療費助成条例の一部を改正

□ 乳幼児や子どもに係わる医療費は、0歳児から3歳児までの通院医療費を平成26年7月より全額助成へ拡充する改正である。

□ 老人医療費助成事業は、65～69歳の低所得者Iの方の負担割合を1割を2割とする改正である。  
(14ページ参照)

図書館の設置及管理に関する条例の一部を改正

□ 現在、火曜日と第1、3月曜日が休館日となっている。また第2、4、5月曜日は午後1時までという変則になっており、利用者の利便性の向上を図るため、通常の平日の開館時間と同様、午後6時までとする改正である。

長寿祝金条例の一部を改正

□ 80歳以上の者5千円、

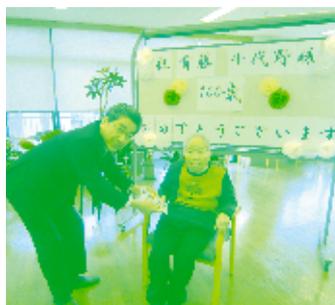
太子町の方向性を述べる

北川町長施政方針

デフレ経済からの脱却や富士山の世界遺産登録、2020年の東京五輪決定など、日本経済にとって明るい話題が続き、景気回復への期待も高まっている。一方、県内の経済状況は雇用・所得環境の改善はいまだ緩やかであり、また、消費税率の引き上げは、私たちの暮らしに大きく影響すると予測される。そして、近い将来に発生が懸念され

る大規模災害に対しても、しっかりと備える必要がある。このような状況をふまえ、新庁舎建設により財政需要が大幅に増大することを職員一人ひとりが十分に認識し、限られた財源を効率的に活用しつつ、各事業の方向性の検証を行い、安定した財政運営に取り組み、若い世代が安心して働く事のできる、子育てや教育環境の充実を推進する。

その他の者(77歳)は3千円の毎年支給から、77歳の者1万円、88歳の者2万円、100歳の者10万円と節目支給とし、100歳以上の者2万円とする改正である。  
(14ページ参照)



そのためにも「第5次太子町総合計画」の基本目標「和のまち太子」の実現に向け、町民の皆様と共に踏み出し、誰もが安心して暮らすことができるまちづくりを指さなければならぬと決意を新たにしたい。

固定資産評価審査委員の選任

左記の者を委員会委員に推薦することを全員賛成で決定した。

陸井 頼右 氏(東南)

平成26年3月定例会議決結果

議案等の名称(略称)		結果
平成25年度補正予算	一般会計(第5号)	可決(全員賛成)
	一般会計(第6号)	可決(全員賛成)
	国民健康保険特別会計(第3号)	可決(全員賛成)
	介護保険特別会計(第3号)	可決(全員賛成)
	後期高齢者医療特別会計(第2号)	可決(全員賛成)
	墓園事業特別会計(第1号)	可決(全員賛成)
	下水道事業特別会計(第4号)	可決(賛成多数)
	水道事業会計(第3号)	可決(全員賛成)
条例	報酬及び費用弁償に関する条例の改正	可決(全員賛成)
	福祉医療費助成条例の改正	可決(賛成多数)
	長寿祝金条例の改正	可決(全員賛成)
	国民健康保険税条例の改正	可決(全員賛成)
	太子町立図書館の設置及び管理に関する条例の改正	可決(全員賛成)
	太子町立文化会館の設置及び管理に関する条例の改正	可決(全員賛成)
規約	兵庫県市町村職員退職手当組合を組織する地方公共団体の数の増減及び兵庫県市町村職員退職手当組合理約の変更	可決(全員賛成)
	兵庫県後期高齢者医療広域連合規約の変更	可決(全員賛成)
平成26年度予算	一般会計予算	可決(賛成多数)
	国民健康保険特別会計予算	可決(賛成多数)
	介護保険特別会計予算	可決(賛成多数)
	後期高齢者医療特別会計予算	可決(賛成多数)
	墓園事業特別会計予算	可決(全員賛成)
	下水道事業特別会計予算	可決(賛成多数)
	水道事業会計予算	可決(全員賛成)
その他	町道路線の認定	可決(全員賛成)
	工事請負変更契約の締結(鵜旧国道線道路整備工事)	可決(賛成多数)
	工事請負契約の締結(太子町新庁舎建設工事)	可決(賛成多数)
	固定資産評価審査委員会委員の選任の同意	可決(全員賛成)
請願	TPP交渉からの撤退を要求する請願	不採択(賛成少数)

議員資質向上!!

兵庫県を西播磨から変える!

西播磨3町議会合同議員研修会  
平成26年2月7日に西播磨3町議会合同議員研修会が、太子町立文化会館ミニシアターで開催されました。

兵庫県町議会議長会参事の長濱秀次郎氏に、「地方議会の運営について」ご講演いただいた。参加した佐用町、上郡町、太子町の3町がしっかりと連携し、親睦を深め絶えず情報交換をし、議会の活性化のため共に切磋琢磨していく。今後とも各町議会関係者が、この研修会等を通じて研鑽を重ね、共に町づくりを貢献していきたいと思っ



お詫び

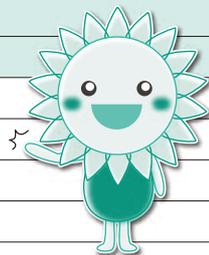
議会だより169号7ページ3段目に掲載している服部議員一般質問の※中、5行目の起債額が誤っていました。左記のとおり訂正し、お詫び申し上げます。

誤：205億円→正：20.5億円

広報広聴常任委員会

# どないなつとん!? どないするん?

質問者	質問したテーマ	掲載ページ
藤澤元之介	◎ 住宅用太陽光発電システム設置補助金に伴う普及促進とスマートコミュニティ導入構想は	P9
	◎ 保育所での預かり保育時間の延長は ☞ 柳池総合公園の利用率向上に向けた運営や維持管理費のあり方は	
首藤 佳隆	☞ 教育環境の違う姫路学区との統合による高校学区再編に向けて	P10
	☞ 地域防犯のために「一戸一灯運動」を推進してはどうか	
中島 貞次	◎ 太子町の消防団の処遇改善と装備の拡充にどのように取り組むのか	P10
	◎ 大規模災害発生に対処するための国土強靱化計画策定をどうするのか	
	◎ 自治体情報をスマートフォン等のアプリを使って発信するべきではないか	
	☞ 青少年の「インターネット依存」が増え日常生活への影響が大きいのが、対策はどうか	
吉田日出夫	◎ 住民に読書に親しんでもらう「読書通帳」の導入を検討してはどうか	P11
	☞ 委託業者へ管理マニュアル等による指導での安全な給食供給ができていますか	
	☞ 入札・着工に向けての推進又、コスト削減努力、町民説明会開催への準備はできたか	
平田 孝義	◎ 農業休耕田有効活用・工業区域の土地利用等での産業推進の計画的動きはあるのか	P11
	◎ 新庁舎建設は、子孫に負の遺産を追わせるのではないかと ◎ 医療費の負担増が懸念されるが町の考え方を問う	
堀 卓史	◎ 労働者雇用法案について町の考え方を問う ☞ 発生が懸念される災害に対しての備えは万全か	P12
	☞ 施政方針での町長の思いを問う	
服部 千秋	☞ 近い将来に発生が懸念される山崎断層地震や南海トラフ地震などの災害に対して行政と住民が備えるための具体的施策をどのように考えているか	P12
	◎ 本町ホームページを他市町のように分かりやすく親しみあるものに改善すべきでは ◎ 保育サービスの充実を	
福井 輝昭	☞ 農産物の活性化に太子町はどう取り組んでいるか	P13



☞ マークのあるテーマを掲載しています。その他のテーマ、全文は会議録をご覧ください。



藤澤 元之介 議員

## 問 総合公園テニスコート夜間照明設置計画はあるか

## 答 平成30年度から利用可能の見込みである

維持管理経費と受益者負担の差が大きく、特に陸上競技場の乖離が顕著で芝生部分の使用基準を見直し、利用者数や使用料収入の増加を図りたい。施設の環境が向上した際は、使用料自体を適切な額に見直しする。

② 総合公園の体育施設の年間維持管理費は約2,200万円。対する使用料収入は平成24年度決算でこの3施設を合わせ296万円である。

① 平成29年度に多目的芝生広場、現在の町民グラウンドとテニスコートに夜間照明設備の設置工事を予定し、平成30年度から利用可能となる見込みである。

② 費用の問題であれば、適切妥当な使用料の増額も必要だ。運営や維持管理費のあり方を問う。

① テニスコートの夜間照明設置計画はあるか。

藤澤 平成28年に全体的に完成予定の柳池総合公園は、維持管理費等の問題で利用者ニーズに遅れをとり、利用者数が伸び悩んでいる。利用規則等に縛られず、存分に使うてもらえる対応が必要だ。



総合公園

藤澤 芝生部分の具体的な改善策はあるか。

教育次長 平成26年4月1日から、大人のサッカーも練習や大会に使用できるよう使用基準を変更した。ただし、冬場の11月から3月は芝生養生期間として正規の大会以外での使用はできない。

藤澤 平成26年4月1日から、大人のサッカーも練習や大会に使用できるよう使用基準を変更した。ただし、冬場の11月から3月は芝生養生期間として正規の大会以外での使用はできない。



## 問 一戸一灯運動で地域の安全安心を

## 答 有効な取り組みなので対応していきたい



首藤 佳隆 議員

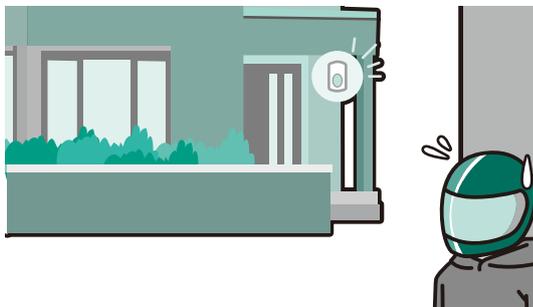
**首藤** 夜間の街頭犯罪抑止を図るため一戸一灯運動の推進を提案する。

**生活福祉部長** 一戸一灯運動は、既存の防犯灯を補充し、犯罪の未然防止、また住民の防犯意識の高揚にもつながる大変有効な取り組みである。今後、自治会、防犯グループやPTA等と連携しながら対応していきたい。

### 高校学区再編について

**首藤** 学区再編による高校入試が1年後に迫っているが、町内の生徒に与える影響と課題解決は。

**教育長** 姫路学区との統合により選択できる高校数が実質的に増え、これまで以上に生徒個々の個性・能力・関心等に合った学校選択ができる。また、これまで姫路市の近くに住みながら受験できなかった高校への志願が



可能になること等、生徒に与える影響は大きい。いずれにしても、学びたいことが学べる学校を選び、生徒の可能性を最大限に伸ばせるような進路指導に努めるとともに、学区再編による変更点の理解のために、随時説明会を開催し生徒・保護者へ情報提供等を行いたい。

**首藤** 姫路市とは英語の教科書も違うし、ICT環境等を含めた教育環境が異なるので、情報収集と生徒・保護者への迅速かつ丁寧な説明を願う。

## 問 インターネット依存対策は

## 答 学校、生徒、保護者が一体となって予防策を実施している



中島 貞次 議員

**中島** 厚生労働省のインターネット依存に関する全国調査で、依存の疑いが強い中学生は6%、高校生が9%の約52万人と推計した。

このインターネット依存は、昼夜逆転による不登校、成績の低下、ひきこもり、睡眠障害、うつ症状などの精神面でのトラブルを引き起こすほか、視力の低下、座ったままなので10代でも筋力低下や骨粗しょう症などの身体症状の悪化を招く等日常生活や健康への影響が大きい。

このインターネット依存は青少年の健全な育成の妨げと考えられる。未来を担う若年層に対して適切な対策が必要と考え、我が町の取り組みや検討について尋ねる。

**教育長** 町内中学3年生の携帯電話、スマートフォン所有率は61.6%である。各中学校ではネッ

ト依存を重要課題として認識し、その対策として、兵庫県情報セキュリティサポーターによる講演会を実施し、携帯電話に潜む危険性やそれを防ぐための対策等を保護者も一緒に学んだ。また、パソコン授業では、機器の操作性だけでなく、依存性の危険やスマートフォンとのつき合い方を学ぶとともに、学校だよりや学級通信等で、使用時間や目的についてルールを決めて利用する大切さを呼びかけ、学校・家庭が一体となって予防に努めている。



太子東中学校での講演会



吉田 日出夫 議員

③ 作業員の健康状態・作業前の手洗・服装・調理員の健康チェックを日々実施している。  
④ 栄養教諭の調理指示書により委託業者に作業を指示

## 問 安心安全な学校給食のための業者指導は

## 答 衛生管理マニュアルにより指導している

**吉田** ①配膳の管理・安全はどうなっているか。  
②材料・食器類の管理はどうしているか。  
③作業室出入時の衛生管理はどのようにしているか。  
④給食の出来栄えはどのようにチェックしているか。  
⑤アレルギー児童の給食はどうなっているか。  
⑥長期休暇時の清掃機械のメンテナンスはどうしているか。  
⑦児童が残すメニューは何かがあるか。

**教育次長** ①文部科学省学校給食管理基準、県の衛生管理マニュアルにて指導している。  
②栄養教諭・委託業者の栄養士で品質管理を実施。



給食センター 調理風景

**副町長** 3月に入札執行した後、5月に町民に周知徹底予定である。

**吉田** 実施設計後の町民への説明会の開催時期は、

### 新庁舎建設について

し、味見と目視を行っている。  
⑤食物アレルギー児童でも食べられるメニューを作成している。  
⑥長期休暇中には設備のメンテナンスを含む清掃などを実施している。  
⑦家庭で調理されていないものが残されている（小松菜・ゴボウ・切干大根など）。



平田 孝義 議員

共施設を指定、収容能力は7、450人。更に石海南地域は、民間企業の避難所の提供で応援協定を締結している。太子町全体では1万

## 問 発生が懸念される災害に対する備えは万全か

## 答 避難所の確保、訓練等を行っている

**平田** 近い将来に発生が懸念される南海トラフ巨大地震や山崎断層地震などの大規模災害に対して太子町はどのような分析をし、また指定避難所や避難経路の対策はどうしているのか。

**総務部長** 南海トラフ巨大地震は、本町の震度予測が6弱で、津波による影響はないと想定されている。今後、建物倒壊数や死者数などの被害想定が県で示される予定。  
山崎断層地震は、避難者数は最大で3,838人と予測される。

避難所は、安全で安心して避難生活を過ごすことができるかを基本事項とし、町内の小・中学校、公民館など、23カ所の公

162人の収容が可能。避難経路は、住民の方が平常時から安全な避難経路を計画していただくことを基本とし、各自防災組織や町の防災訓練でも避難訓練を実施している。

**平田** 災害や防災に関する基本的な知識を身につけることが大切。そのためにも防災教育や学習、防災知識の普及活動の充実に向けた取り組みを今以上に図るべきだ。





堀 卓史 議員

## 問 障害児の教育に対する思いを問う

## 答 可能な限り推進していく

**堀** 新規事業として小学1年生の国語教育の指導補助員を4小学校に5名の配置を行う。良い施策だと思いが、その施策に

**町長** 障害のあるなしに関わらず、ともに学ぶことを目指すべきである。そのための環境整備が必要であり可能な限り推進していく。現状では障害のある子どもに対する人的配置や施設整備等がまだまだ不十分だ。問題点を一つ一つクリアし、十分に教育を受けられるための合理的配慮とその基礎となる環境整備に努める。

**堀** 平成26年度施政方針にある障害者福祉の推進で、ノーマライゼーション社会の現実に向け、取り組んでいると感じる。子どもへの教育に熱心に取り組んでいるようだが、障害児の教育への思いを問う。



**町長** 学校での学習習慣を形成する上で大変大切な時期だ。話し方、聞き方など、学習の基本の充実に努めることにより、学習意欲や粘り強く取り組む態度が培われていく。学校、家庭、地域、行政が連携し、社会全体で子育てに取り組む、自立し未来に挑戦する子供たちを私たち大人みんなで応援していくことが大変重要だ。

## 問 太子町地域防災計画をどう推進していくか

## 答 最大限努力する



服部 千秋 議員

**総務部長** ①出前講座で要請があれば出ていく。講演会は年1回。イベントは1回ぐらい。②自治会で自主防

①防災知識の普及計画はどの程度行っているか。  
②自主防災組織の組織活性化をどう考えていくか。  
③普及啓発に公的補助を町が行うと計画書に書かれているが、実施しているか。  
④要援護者に優しいまちづくりと書かれている。寝たきりの方がいるご家族からタンク等で連れ出す場合の補助があるかとの相談を受けた。どう援助の体制をとれるか。

**服部** 山崎断層地震が懸念されている。太子町地域防災計画を見ると、これでもかというぐらい細かく書かれているが、



太子町消防団

災害組織を構築の上、自分たちで訓練してもらおう。相談があれば方法は伝えられている。  
③補助はしていない。  
④具体化は簡単ではない。種々の場合がありこの場では答えられない。  
**服部** 相談を受けられるのではなく、活性化に向けて取り組むべきだ。本町の地域防災計画は立派な計画だ。補助のことも書いてあるが、実施されていない。計画だおれにならないよう行政としての努力を求めます。



福井 輝昭 議員

# 問 農業の担い手、新規就農者の確保は

## 答 農地の集積促進や太子ふれあい農業塾等により確保に努めている

経済建設部長 ①担い手については、意欲ある農業者に農地の集積促進を実施、新規就農者については、太子ふれあい農業塾開催や新規就農相談に取り組んでいる。

- ② 2月末現在、農地登録37名、約7.7ヘクタールのうち約1.4ヘクタールが成約済である。
- ③ 太子ふれあい市の野菜については、学校給食の必要量に届いていない。施策として、太子ふれあい農業塾を開催。2名が太子ふれあい市に加入。生産増が期待される。
- ④ 農業者の加工所、販売所立ち上げについては、国の補助制度を利用できるよう支援する。
- ⑤ 兵庫県が設立することにより、担い手不足の本町でも利用農地が増える可能性がある。

福井 政府の農林水産業・地域の活力創造プランは、農業所得を今後10年間で倍増、強い農林水産業、美しく活力ある農山漁村の実現を目指すところ。又TPP交渉のなか、日本の農業は転換期にあると思うが町の施策を問う。

② 2月末現在、農地登録37名、約7.7ヘクタールのうち約1.4ヘクタールが成約済である。



太子町の農地

あの日、あの時、あの質問。

# 「検討する」その答えの「その後」を追いかけてみました！

## 子ども医療費無料化の実現は

### 過去の答弁

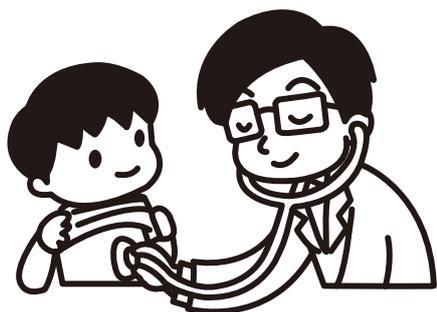
・就学前の子ども医療費を無料にすると年間3,500万円必要となる。県の医療費補助事業は平成26年度までとなっているのでその時に県の動向、景気、財政状況を見ながら再検討する。  
(平成24年第1回定例会)

・中学3年生まで無料化すると年間7,900万円の財源が必要であり現在の財政状況では厳しい。他市町の医療費制度を注視し状況に応じて制度を検討する。  
(平成25年第3回定例会)

・町の特性、子育て支援へのニーズの高まりを踏まえると、子育て施策の充実が必要であり、現在実施に向けた前向きな検討を行っている。  
(平成25年第7回定例会)

### 現在の状況

平成26年度予算で「3歳児まで医療費無料化」を同年7月より行う。年間1,300万円の予算を見込んでいる。  
(平成26年第1回定例会)



**3歳児までの医療費無料化(26年7月から)**  
福祉文教常任委員会

1月8日

陳情、要望書審査

子ども・子育て支援新制度(新制度)に関する陳情書

要望内容が、現在委員会として調査中であるため不採択とした。

要支援者への予防給付を市町村事業とすることについての意見書提出に関する要望書

予防給付を市町村事業とするは、地域の実情に合ったサービスが可能となる面もあるため不採択とした。

2月12日

3月7日

課題調査

子ども・子育て支援事業計画について

調査報告文案の提言項目の協議を行った。

3月7日

9件の付託案件の審査を行った。

福祉医療費助成条例の改正

老人医療費及び母子家庭等医療費に対して県の助成見直しにあわせて町

条例を改正すること、町単独事業として平成26年7月から、3歳児までの通院医療費を無料化し、これまでの入院医療費の無料化と合わせ完全に無料とするもの。

主な質疑・答弁

問 医療費無料化は、なぜ3歳までなのか。

答 就学前の6歳までだと2,800万円、中学3年生までなら5,000万円の財源が必要である。また、この先の助成がどうなるか分からないので、身体が発達が未成熟な低年齢層に手厚くするため3歳児までとした。これにより、年間1,300万円の予算を新たに見込む。



長寿祝金条例の一部改正

子育て支援策や障害者施策を含めた福祉関連予算のバランスを考慮し、

長寿祝金の支給を現行77歳以上の全員支給から77歳、88歳、百歳の節目年齢支給とし、併せて百歳以上祝金もこの条例に整理するもの。

主な質疑・答弁

問 老人福祉の後退と言えないか。

答 福祉施策全体の中で住民がお互いを支え合う福祉社会づくりに向けた取り組みと理解をお願いしたい。

その他の条例改正

国民健康保険税条例、町立図書館の設置及び管理条、町立文化会館の設置及び管理条例

介護保険特別会計

主な質疑・答弁

問 歳入の財政安定化基金貸付金5,700万円及び今後の介護保険の運営見通しは

答 介護保険給付費準備金が底をついたため、県の基金からの借入れをするものである。また、介護保険の給付費は毎年8~10%増加しているため今後保険料の値上げが予想される。

その他の特別会計

国民健康保険、後期高齢者医療、墓園事業

いずれの条例並びに特別会計も全員賛成で可決し、本会議に報告した。

生活泥搬送の成功で経費の大幅削減を目指せ!!  
経済建設委員会

3月11日

付託案件

町道路線の認定

問 3,000平米を超す開発には公園が必要である。意図的に公園を造らな

い開発申請への対応は。

答 4月から新しい開発指導要綱に改定し適正に指導していく。

下水道事業特別会計予算

問 汚水長幹線工事負担金の内容と支払い期間は。

答 大津茂川東側区域の汚水を流すために利用し、工事負担金として姫路市へ平成36年度まで支払う予定。利用できないと自前の施設が必要となり、維持管理費がかかるためメリットである。

前処理場における生活泥搬送の見通しは。

問

答 県の担当者は協力的である。可能となれば年間約1,000万円の経費削減と10億円を超える施設更新料が不要となる見込みである。

1月14日

課題調査

農地の有効活用

各委員よりまよりの意見を提出。少子化による後継者不足や投資にあつた利益や費用対効果について意見があつた。

2月10日

課題調査

ふれあい農業塾は産業経済課長、生活泥搬送計画については上下水道所長よりそれぞれ報告を受けた。

請願審査

「T P P 交渉からの撤退を要求する請願」は数回にわたり検討したが、すでに交渉に参加しており国益を守るための協議を行っていることから不採択とした。



町道幅員測定

皆さんからの貴重なご意見は今回から  
できる限り反映させます!!

広報広聴常任委員会

2月8日

前日からの大雪も降り積もった中、

太子町議会だより

「和のまち」

を考える円卓会議が開催されました。

今回の取り組みは太子町議会始まって以来のことで、議会及び町政のことを住民の皆さんにお知らせする大切なツールである『議会だより』をより読みやすく、興味を持ってもらえるように改善するため、直接皆さんの意見を伺うことを目的に開催するものです。

忌憚らない意見を頂戴するために円卓会議と称し、PTA代表と自治会代表の方に各区より2名お越しいただき、議員に意見を言うのではなく、参加者の皆さんでディスカッションしていただく方法を採用しました。

今までの『議会だより』を見ていただいた声。

（声）すみません、この会の話が来るまで正直読んだことありませんでした。

（大半の方の意見）

行政・議会に興味や不満がないという理由

（声）以前に比べると読みやすくなっている。

（声）見やすいが語尾が曖昧な感じで終わっている。

（検討するなど）

（声）一般質問は結局、どうなったのか分からない。

↓ 追跡記事を取り入れました。

（声）字体や大きさを変えてメリハリをつけた方が。

↓ 現状、問と答で字体や太さを変更して対応しています。

（声）文章をもっと要約しては。

↓ 編集時に心掛けます。

（声）一般質問の名前は「問」「答」という表現でいいのでは。

↓ 発言者を特定するために名前・役職を入れていきます。

（声）「ついで」が多い。

↓ 条列名や一般質問のタイトル等から削除します。

（声）比較することで太子町の良さを感じられる。

（声）規模が同じような自治体と比較したら分かりやすいのに。

↓ 他市町との兼ね合いもある。今後の研究課題とします。

（声）漢字が多く、意味の解らない言葉も多い。言葉を変えて分かりやすくしてほしい。

↓ 用語の説明は特集記事を使って行います。

（声）金額が載っているが桁が大きすぎてピンとこない、もう少し分かりやすく。

↓ なるべくグラフや表を使い分かります。

（声）内容を詰め込みすぎると町広報誌との違いがなくなる、議会を中心に。

↓ 編集時にバランスを取っていきます。

（声）写真から興味を持ってもらうように写真をカラーにしては。

（声）全面カラーにしては。↓ 全面カラーは無理でしたが写真は白黒から2色刷りに変更しました。

（声）議会だけのものではないので楽しんでみてもらえる内容を考えては。

↓ 今後も読んでいただけるように住民参加のコーナー等充実するよう努力します。

折角ですので、議会に ついても聞いてみました

（声）議会自体に興味がない（不満がない）。

（声）町民との距離を感じる。窓口を明確にしてほしい。

↓ 庁舎入口の町民提案箱や議会事務局をご利用ください。

（声）近くに知り合いの議員がいないので、不満があるときどこに言っていけばよいか分からない。

今回の会議について

（声）良い取り組みだと思いが議会だよりについてはもうよい。

（声）8名程度で行ったので

意見が言いやすかった。

（声）参加者のジャンルは色々な人選をしたらよいのでは。

（声）今回の会議のような規模の小さい輪をたくさんやってみては。

終わってみて

皆さん最初は緊張の面持ちでしたが、時間が経つにつれ和やかな雰囲気になり様々な意見が飛び出しました。皆さんの「協力しよう」

「議会だよりを良くしてあげよう」という気持ち伝わって来るとも良い会になりました。ご意見にもあったように、このような会を継続して定期的に開催し、住民の皆さんの想いを

知ることが議会の活性化につながると思えました。

初めての試みでうまくいかなかったことや、反省点も多くあったので次回はより良い内容にできるように活かせればと思います。

（中藪記）



氏名	氏名
龍田自治会	明美氏
斑鳩自治会	西村 功氏
太田自治会	西山 勝子氏
石海自治会	八坂 哲也氏
龍田PTA	香山 裕史氏
斑鳩PTA	赤松 和一氏
太田PTA	鈴木 亮介氏
石海PTA	佐々木 亮介氏

「和のまち」議会だよりを考  
円卓会議出席者名簿

伊丹市役所を視察

総務常任委員会

1月31日（金）伊丹市役所を視察。課題「住民の参画と協働・情報公開の具体的なあり方」が、伊丹市でまちづくり基本条例の制定により住民参画と情報公開がどう変わっていったか調査研究した。

同市では「熟議」を重ね市民自治の実現を目指す真摯な態度が行政当局に見られた。情報の共有と学習の機会が必要であるとの姿勢で取り組まれており、情報を積極的に市民に提供しようとする姿勢に新鮮さを感じた。



1月9日、2月13日、3月12日

5月臨時会で行う報告をまとめた。来年度の委員会も本年度までの課題を継続調査することを申し送ることとした。

太子町の  
スーパー○○さん!

# 今回は… スーパー ボランティアさん!!

ボランティアで大忙し! 人生の後半はバラ色で楽しい♪



77歳

地域づくり総務大臣表彰

安川 恵造 さん(糸井池田)

👉なぜボランティアを始めたのですか?  
皆さん勤めているときは仕事に追われ必死に働いています。しかし定年後が本当の自分の人生だと考えたとき、生きる糧としてボランティアを始めました。今イチオシは高齢者向けの「ピョット」踊り、他に子ども向けのマジックショー等もやっていますよ。

👉多数のボランティア活動に参加されていますが、喜びは何ですか?  
自分たちが楽しみながらやると、お客さんが楽しんで拍手をしてくれるのでハッピーです。またやることに思えます。

👉ボランティアとは?

どちらが先か分かりませんが、自分が楽しむことで人が楽しんでくれる。また、これをしてたら皆が喜んでくれるんじゃないか?と考えるんです。例えばイベント時、PTAに団体割

引券を買いに行く。金額的にちよつとのことなので皆そんなに気にしないと思うが、喜ぶ人がいるかもしれない、出来るだけのことをしてあげたいと思う「おもてなしの心」だと思っています。

👉同世代と若い方へのメッセージ  
同世代の方へ…地域づくりに関わることが人生の新しい過ごし方であり、楽しみになると思います。

若い方へ…お父さん、お母さんは忙しい中でもボランティアに参加しているんだよ、とお子さんに見せてあげてほしい。皆さん、本当に喜んでもらえることなのでボランティアをやってみてください!!

👉太子町とは

手の届く規模で役場でも話を通じることが良い。子ども、若者、高齢者が楽しんで健康づくりができる環境を整えてほしい。楽しむ、遊ぶことで元気になり医療費が減ると思う。悪くなった人を治すことは大切なことだが、その前のステップで元気でいてもらうことに力を入れてほしいです。



## 議会傍聴にお越しく下さい!



5月臨時会予定 5月9日(金)

6月定例会予定

- ・6月3日(火) (第1日/提案説明)
- ・6月4日(水) (第2日/一般質問)
- ・6月5日(木) (予備日/一般質問)
- ・6月6日(金) (第3日/議案質疑)
- ・6月16日(月) (第4日/討論・採決)

### ◆お知らせ

5月・6月の本会議の予定は、左記のとおりですが、変更する場合がありますので、正式日程はホームページまたは議会事務局にお問い合わせ下さい。

あなたの「声」をお聴かせください



議会だよりを読んでのご感想などお聴かせください。

お問い合わせは 太子町議会事務局 まで

### ◆編集

#### 広報広聴常任委員会

- 委員長 堀 卓史
- 副委員長 藤澤 元之介
- 委員 服部 千秋
- 吉田 日出夫
- 中藪 清志

### 編集後記

●●●●●  
円卓会議での意見・要望を出来る限り反映し、より読みやすく、より興味を持つてもらえるよう編集部同、心を込め作成しました。  
これからも引き続きご愛読いただきますよう、よろしく願っています。  
(藤澤記)